

10課

3月8日

交戦規定

LESSON 10 *March 1-7

Rules of Engagement



ただし彼には、手を出すな！

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数 : 3 / 聖句等の総数 33250 <交戦>3個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : 交戦]
士師記	1:5 すなわち、ベゼクでアドニ・ベゼクと交戦し、カナン人とペリジ人を撃ち破った。	
サムエル記下	8:10 王子ヨラムをダビデ王のもとに遣わして安否を問わせた。トイ自身、ハダドエゼルと交戦中だったので、ハダドエゼルに対するダビデの戦勝を祝って、銀、金、青銅の品々を贈った。	
歴代誌上	18:10 王子ハドラムをダビデ王のもとに遣わして安否を問わせた。トウ自身、ハダドエゼルと交戦中であつたので、ハダドエゼルに対するダビデの戦勝を祝って、金、銀、青銅のさまざまな品を贈った。	

交戦規則(Rules of Engagement, ROE)

軍隊や武装勢力が戦闘行動を行う際に従うべき指針やルールのことを指します。これは、戦闘の合法性を確保し、不要な被害を防ぐために策定されます。交戦規定は、戦争における武力行使を制御し、国際法や政治的な制約のもとで軍事作戦を遂行するためのルールです。国や作戦の目的によって異なりますが、基本的な目的は「合法性の確保」「無用な犠牲の回避」「軍事作戦の円滑な遂行」にあります。

1. 国際法の遵守

- ・ 文民（軍人でない者）や非戦闘員の保護を目的とする。

2. 軍事行動の制御

- ・ 無秩序な戦闘や不必要な戦闘行為を防ぐ。
- ・ 作戦目標に沿った合理的な軍事行動を維持する。

3. 政治的・戦略的考慮

- ・ 政府の意向や外交政策と整合性を持たせる。
- ・ 軍事行動が国際社会から非難されることを防ぐ。
- ・ 軍事目標（敵軍や軍事施設）のみを攻撃対象とする。
- ・ 非戦闘員（民間人）や民間施設（病院・学校・宗教施設）への攻撃禁止。
- ・ 兵器の種類や使用方法の制限（例：クラスター爆弾や化学兵器の禁止）。
- ・ 損害を最小限に抑えるための規則（例：過度な武力行使の禁止）。
- ・ 捕虜の適切な取り扱い（拷問禁止、人道的な扱い）。
- ・ 敵兵が降伏した場合は攻撃を中止し、国際法に従い保護する。



● 交戦規定 1

キリスト教の教えにおいて、聖書は「この世の支配者」としてサタン(悪魔)を描写しています。しかし、**サタンの行動には神による制限(交戦規定)があり、完全に自由に振る舞うことはできない**ことが聖書に明記されています。

1. サタンは神の許可なしに行動できない

聖書には、サタンが勝手に人間を攻撃することができず、神の許可を得る必要がある場面が記されています。

→ヨブ記 1:12 主はサタンに言われた。「それでは、彼のものを一切、お前のいいようにしてみるがよい。ただし彼には、手を出すな。」サタンは主のもとから出て行った。

→ヨブ記 2:06 主はサタンに言われた。「それでは、彼をお前のいいようにするがよい。ただし、命だけは奪うな。」

サタンはヨブを試みる前に、神に許可を求めています。神は「彼に、手を出すな」「彼の命だけは奪うな」と制限をかけています。これは、サタンの行動が神の主権のもとにあることを示しています。

→ルカによる福音書 22:31 「シモン、シモン、サタンはあなたがたを、小麦のように(信仰者を試すために)ふるいにかけることを神に願って聞き入れられた。

交戦規定 2

2. 神は試練の範囲を定める

神はサタンに試練を許可することがありますが、信仰者が耐えられない試練は許可されない。つまり、試練には限度があり、神は信仰者を完全にサタンの支配下に置くことはしません。

→コリントの信徒への手紙一 10:13 あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずです。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。

3. 神の計画の中でサタンの働きが許される

サタンの行動は、神の究極的な計画の中に組み込まれています。サタンが悪をもたらす一方で、神はそれを最終的に善へと導きます。これは、サタンの働きすらも最終的には神の御旨の中で用いられることを示唆しています。

→創世記 50:20 あなたがたはわたしに悪をたくらみましたが、神はそれを善に変え、多くの民の命を救うために、今日のようにしてくださったのです。

→ローマの信徒への手紙 8:28 神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。

交戦規定 3

4. サタンの最終的な敗北

サタンの力は一時的なものであり、最終的には神によって完全に打ち破られると聖書は預言しています。

→ヨハネによる福音書 16:11 また、裁きについては、この世の支配者が断罪されることである。

→ヨハネの黙示録 20:10 そして彼らを惑わした悪魔は、火と硫黄の池に投げ込まれた(サタンは現在の世界でも活動していますが、その権限は制限されており、最終的には神によって滅ぼされる)。  ここにはあの獣と偽預言者がいる。そして、この者どもは昼も夜も世々限りなく責めさいなまれる。

5. まとめ

- ①サタンは神の許可なしには行動できない。
- ②神は試練の範囲を定め、キリスト者が耐えられるようにする。
- ③サタンの働きも神の計画の中で最終的に万事が益となるように変えられる。
- ④サタンは最終的に滅ぼされる運命にある(サタンの影響力は、神の主権のもとにあり、完全に自由ではありません)。



宇宙規模の契約訴訟

＝神(善)とサタン(悪＝間接的に神を傷つける悪魔)の神のご品性をめぐる大争闘(宇宙規模の裁判、天の法廷)

➡もしサタンに訴える機会が与えられず、サタンの告発を棄却してしまえば、その告発は未解決のまま残り、神の正義と公平性に欠け、すべての被造物に疑念や不信感を与える結果になる。

➡神の統治が愛と正義に基づき、公平であるかが争われ(直接対決)、証明される公開裁判。



サタン(原告) 敵対者サタンは、「神の統治は不公平であり、創造された存在には自由がない」と訴訟提起。

サタン(告発者)は人類に神への不信を植え付け(創世記 3:1～5)、神の律法は不要と訴えた。

神(被告) 人類が愛と正義によって統治されていることを証明するために、神は人間に自由意志を与えた。さらにイエス・キリストの十字架によって神の愛と正義を示された(ヨハネ 3:16、ローマ 3:25～26)。

証 拠(法廷) 旧約・新約聖書(特にキリストの生涯、死、復活は、神の正義と愛を証明する証拠)。

サタンの支配の結果として、罪と苦しみ、そして死が世界に広がったことが明らかになり、神が正しかったことが示される(ヨハネ 12:31、黙示録 20:10)。

判 決(法廷) 聖書は、最終的に神が正しいと証明され、サタンが完全に敗北することを預言している(黙示録 20:11～15)。結果、神の国が回復され、神の統治が完全に確立される(黙示録 21:1～4)。

この「契約訴訟」は、単に人類だけの問題ではなく、宇宙全体(天使たちや他の被造物も含む)に影響を及ぼす。

「墮落した人間は、サタンの法律では、正当な捕虜です。キリストの使命は、大敵の力から人間を救い出すことでした。人間は生来、サタンの示唆に従う傾向があるので、偉大な勝利者キリストが人の中に住み、人の願望を導き、人に力をお与えにならなければ、人はこの恐るべき敵に首尾よく抵抗することができません。神のみがサタンの力を制限できるのです。

.....略.....

➡ 神の民が助けを求めて、力強い征服者に謙虚に願うならば、キリストに固く寄りすがっている真理のうちにいる最も弱い信者でも、サタンとその軍勢を首尾よく撃退できます。サタンは非常にずる賢いので、だれにでもわかるように大胆に誘惑してくることはありません。そのようにすれば、クリスチャンの鈍い力が呼び覚まされ、クリスチャンは強力な救済者^{けいけん}に寄りすがるからです。しかし、サタンは気づかれないようにやって来て、敬虔^{けいけん}を公言する不服従な子らに変装して働くのです」(『教会への証』第1巻分冊2・136ページ)。

大争闘の終わった日について、E・G・ホワイトは次のように記しています。

「大争闘は終わった。もはや罪はなく罪人もいない。全宇宙はきよくなった。

調和と喜びのただ1つの脈拍が、広大な大宇宙に脈打つ。

いっさいを創造されたお方から、いのちと光と喜びとが、無限に広がっている空間に流れ出る。

最も微細な原子から最大の世界に至るまで、万物は、生物も無生物も、かげりのない美しさと完全な喜びをもって、神は愛であると告げる(God is love)。」

(各時代の争闘 第42章 大争闘の終結 神は愛である 希望への光P.1930)